

放射線サーベイ記録

L型輸送物 1

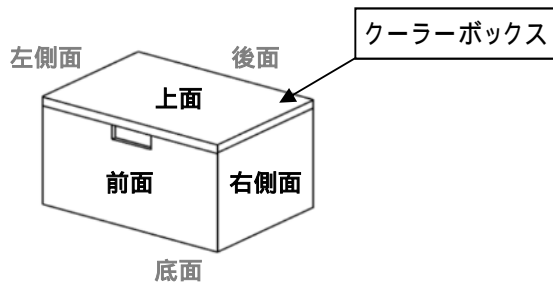
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 化学分析棟	測定者	
測定日時	平成30年10月3日 13:35 ~ 13:55	測定器	[線量当量率] F1-SC-135 [表面汚染密度] F1- -003 換算定数(): 1.56×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$) 換算定数(): 1.54×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$)

線量当量率() BG: 0.15 $\mu\text{Sv/h}$

表面汚染密度(、)

表面汚染計数率BG(): 0 cpm 検出限界値(): 0.14 Bq/ cm^2
(): 24 cpm (): 0.40 Bq/ cm^2

1. 輸送物



		線量当量率() [μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm ²] () 内GROSS値		
		表面	表面から1m	()	()	
1-1	輸送物1 液体試料(汚染水貯留 タンク水、既設・増設多 核種除去設備水)	上面	0.18	0.20	LTD : (0 cpm)	LTD : (24 cpm)
1-2		前面	0.20	0.18	LTD : (0 cpm)	LTD : (19 cpm)
1-3		右側面	0.20	0.18	LTD : (0 cpm)	LTD : (27 cpm)
1-4		後面	0.20	0.18	LTD : (0 cpm)	LTD : (17 cpm)
1-5		左側面	0.20	0.18	LTD : (0 cpm)	LTD : (14 cpm)
1-6		底面	0.20	0.21	LTD : (0 cpm)	LTD : (24 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

【基準】

線量当量率(): 輸送物表面において $5 \mu\text{Sv/h}$ 以下であること

表面汚染密度(): $0.4 \text{ Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

(): $4 \text{ Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

放射線サーベイ記録

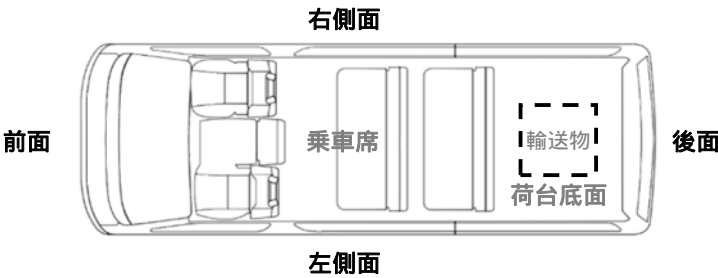
運搬車両
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 構内駐車場(入退域管理棟北側)	測定者	
測定日時	平成30年10月4日 9:00 ~ 9:58	測定器	【線量当量率】 F1-SC-135 【表面汚染密度】 F1-GMAD-337 直接法換算定数: $6.97 \times 10^{-3} \text{ Bq}/(\text{cm}^2 \cdot \text{cpm})$

線量当量率() BG: 0.20 $\mu\text{Sv/h}$
表面汚染密度
表面汚染計数率BG(): 150 cpm
直接法検出限界値(): 0.61 Bq/cm^2

1. 運搬車両の線量当量率

車両No.:



	線量当量率() [$\mu\text{Sv/h}$]	
	表面	表面から1m
前面	0.22	0.23
右側面	0.20	0.19
後面	0.20	0.20
左側面	0.20	0.19
荷台底面	0.25	
乗車席	0.15	

【基準】

線量当量率(): 運搬車両表面において 2mSv/h 以下であること
: 運搬車両表面から1mにおいて $100 \mu\text{Sv/h}$ 以下であること
: 乗車席において $20 \mu\text{Sv/h}$ 以下であること

2. 運搬車両の表面汚染密度

	表面汚染密度() [Bq/cm^2]	
運搬車両表面	LTD	(160 cpm)
車内	LTD	(150 cpm)
荷台	LTD	(160 cpm)

【基準】

表面汚染密度(): $4\text{Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

3. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度() [Bq/cm^2]	
全身	LTD	(150 cpm)
足裏(靴底)	LTD	(150 cpm)

【基準】

表面汚染密度(): $4\text{Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)